

アメリカ:ラトガース大学

ラトガース大学との短期交換研修プログラム



募集要項

| | |
|-----------|--|
| プログラム名 | ラトガース大学との短期交換研修 |
| 派遣先大学・機関名 | ラトガース大学 |
| 研修先(国・都市) | アメリカ・ニューブランズウィック |
| 派遣期間 | 2026年9月5日(土)~2026年9月14日(月)予定(10日間) ※派遣期間には福井-国内主要空港間の移動期間も含めます。 ※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません。 |
| プログラム概要 | <p>ラトガース大学について Rutgers University は、1766 年創立のアメリカ屈指の名門州立大学であり、長い歴史と高い研究実績を有する総合大学である。福井ゆかりの人物である日下部太郎およびウィリアム・グリフィスが学んだ地として、本学との歴史的なつながりを有している点も大きな特徴である。</p> <p>研修内容 本研修は、Rutgers University において、本学とゆかりの深い日下部太郎およびウィリアム・グリフィスの足跡をたどりながら、歴史的背景と国際的なつながりを実地で学ぶことを目的とする。現地ではアジア学科の授業に参加し、日本や東アジアに関する科目を英語で受講することで、専門的知識の深化と英語運用能力の向上を図る。 また、現地学生(日本語学習者を含む)や日本人学生団体との交流、合同活動への参加を通じて、異文化理解を深めるとともに、実践的なコミュニケーション力を養う。さらに、グリフィス記念式典への参加や大学訪問、都市視察などを通して、多角的な視点から日本と世界の関係性を再考し、国際社会で活躍するための基盤を築く。</p> |
| プログラム日程 | <p>オンライン部分 8 月下旬/9 月上旬 ラトガース大学アジア学科との説明会(第 1 回) ラトガース大学アジア学科のクラスとの合同授業(第 2 回)</p> <p>実渡航部分 9 月 5 日(土) 日本発 → 現地着(ニューヨーク/ニュージャージー) ラトガース大学へ移動</p> <p>9 月 6 日(日) 日下部太郎の墓など歴史関連地を訪問 グリフィス記念式典に向けた準備</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>9月7日(月) ラトガース大学図書館(グリフィスコレクション等)見学 キャンパスツアー</p> <p>9月8日(火) 授業参加:Rutgers Meets Japan アジア学科の授業を聴講</p> <p>9月9日(水) ガバナーズ・マンション見学 プリンストン大学訪問</p> <p>9月10日(木) 授業参加:Rutgers Meets Japan アジア学科学生との合同活動 日本語学習者・学生団体との交流</p> <p>9月11日(金) 授業参加:Advanced Readings in Japanese 自由活動／交流活動</p> <p>9月12日(土) カークパトリック・チャペルにて グリフィス記念式典に参加</p> <p>9月13日(日) ニューヨーク・シティ観光(自由時間)</p> <p>9月14日(月) 現地発</p> <p>9月15日(火) 日本着</p> |
| 参加費用 | <p>約45万円(予定)</p> <p>※2026年4月時点の概算費用です。最終的な金額は確定次第お知らせします。</p> <p>※航空券、授業料、宿泊費、フィールドトリップ代等込</p> <p>※食費、海外旅行傷害保険料、パスポート申請料金、現地個人経費は別途参加者負担</p> <p>※航空券購入時の空席状況や諸費用税金等により、参加費用総額が変動する可能性があります。</p> <p>※詳細は後述の「■その他注意事項」を参照してください。</p> |
| 引率 | あり |
| 対象 | <p>全学部・研究科の学生</p> <p>※プログラム実施期間中に試験・再試・講義・実習等のある学生は参加できません。</p> |
| 定員 | 4～7名程度 |

| | |
|-------------|---|
| 奨学金 | 福井大学学生海外派遣支援金(福大支援金):7万円 ※受講科目要件はありませんが、一定の成績要件が必要です。 |
| 単位付与 | 1単位 ※対象となる科目名は所属ごとに異なります。 |
| 募集説明会 | 2026年5月20日(水)12:10-12:50 @文京キャンパス 学生交流センター2階 LC3 申込は こちら ※会場準備のため、事前申し込みをお願いします。(ただし、当日参加も可。) ※大学の Google アカウントでログインしてください。 |
| UF-GLP ポイント | ①説明会への参加 :【国際教養】 ポイント対象 ②プログラムへの参加 :【留学・海外研修(異文化適応力)】 ポイント対象 ※①②は積算可 ※ UF-GLPとは? ・参加登録は こちら ・ |
| 学内参加申込方法 | 締切までに指定の書類を国際課に提出。 詳細は下記「 ■学内参加申込提出書類 」を確認すること |
| 問合せ先 | <申込手続きに関すること> Email:studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp 文京・敦賀:国際課(学生交流センター1階)TEL:0776-27-8404 松 岡:国際課(管理棟1階 松岡キャンパス学務室内)TEL:0776-61-8849 <研修内容に関すること> 国際地域学部 准教授 ヘネシー・クリストファー Email:hennessy@u-fukui.ac.jp |

■学内参加申込提出書類

・**申込受付期間:2026年5月29日(金) 17:00 ※締切厳守!**

・提出先:国際課

(文京)学生交流センター1階

(松岡)管理棟1階学務課内

(敦賀)事務室1階

・申込方法:下記①~⑥すべての書類の送信・提出を以て参加申込完了。

《オンライン》

① [参加申込フォーム送信](#)

《紙で国際課へ提出》※A4判で揃えること。②③の様式は[こちら](#)

② 「福井大学 短期海外研修プログラム 参加申込書」

※助言・指導教員(医学部生は学年主任)の自筆署名が必要(代筆不可)

③ 「誓約書」

※保証人の自筆署名が必要(代筆不可)

※保証人が遠方に住んでいる場合、郵送での対応が必要

④ エッセイ テーマ「ラトガース研修への志望動機と、本経験を学業・個人面でどう活かすかを簡潔に述べてください(英語で)」

※A4サイズ用紙1枚以内

⑤ 語学能力を証明する書類の写し(TOEFL、TOEIC、英検、中国(仏・独)語検定等)

⑥ パスポート原本の写し(顔写真のページ)

※パスポート未取得者は、記入済みの「一般旅券発券申請書」の写し(氏名ローマ字表記が確認できるもの)を提出し、参加者決定通知後に至急申請してください。

※航空券の予約・購入時にパスポート情報が必要です。

■今後のスケジュール

| | |
|---------------------|-----------------------------|
| 5月20日(水) | 募集説明会 |
| 5月29日(金)17:00 | 応募締切・書類提出締切(期限厳守) |
| 6月12日(金) | 参加者決定通知・対象奨学金案内 |
| 7月17日(金)13:00-15:00 | 危機管理セミナー(受講必須) |
| 7月 | 国際課オリエンテーション(対面参加必須) |
| 8月24日(月) | ラトガース大学アジア学科との説明会(1回目) |
| 9月2日(水) | ラトガース大学アジア学科のクラスとの合同授業(2回目) |
| 9月5日(土)~9月14日(月) | プログラム実施 |
| 帰国後10日以内 | 帰国後アンケート提出 |

■その他注意事項

参加費用に含まれない費用 ※変更の可能性有

- ・往復航空券代および関連費*1
- ・日本国内移動交通費
- ・海外旅行保険料*2
- ・危機管理サービス利用料*3
- ・参加費用支払手数料
- ・海外渡航申請手続費用(パスポート申請・ビザ申請など)
- ・海外用 SIM カード購入、レンタル Wi-Fi など海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用*4
- ・手荷物超過料金
- ・その他個人的支出 など

*1 往復航空券: 関連費には燃油サーチャージ、空港施設利用料、代理店手数料等を含みます。フライトは全員同じ便を利用するため、研修前後に個人的な旅行を含めることは認めません。

*2 海外旅行保険料: 大学指定の海外旅行保険(ジェイアイ傷害火災保険:取扱窓口 (株)アークスリーインターナショナル)への加入を全員必須としています。詳細は渡航約1カ月前に実施の国際課オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

*3 危機管理サービス利用料: 海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。申込方法等詳細は、国際課オリエンテーションにて案内します。

*4 インターネット通信環境: 海外用 SIM カード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態・契約しておくことを強くお勧めします。

■キャンセルについて

原則、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき参加者の自己負担となります。